

恩師の森

The Teacher's Forest

恩師の「大きな博愛」を記念して、「恩師の森」をミャンマーにつくりませんか？

恩師の「大きな博愛」を記念して

多くの皆さんが大変お世話になった、あるいは育てられたと感じておられる恩師の大きな博愛に感謝し、恩師のお名前を冠した「記念の森」をつくって、村人の環境改善と生計向上に貢献しませんか？

そして、いつの日か「恩師の森」を訪れ、植林を手伝った村人と一緒に、成長した木々を見て喜びを分かち合ってください。



ミャンマー中部乾燥地の現状

ミャンマー中部地方には、11～13世紀に栄えたバガン王朝によって、数千の仏教寺院と仏塔が作られ、このために膨大な量の森林を伐採してレンガが作られました。

その結果、現在では、人口と家畜の増大により、180万ヘクタールが乾燥地となり、人々は貧しい生活を余儀なくされています。

MJETの植林活動とは？

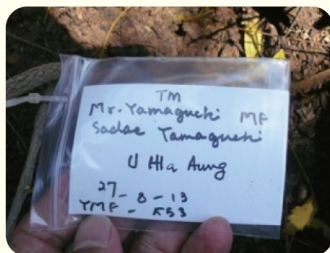
ミャンマー日本・エコツーリズム(MJET)は、ミャンマー中部乾燥地の緑化に協力するべく、植林活動を推進しています。この植林活動は、観光客と現地の村人が一緒に植林をするという、ユニークな参加型のツーリズムで、徐々に村人が観光産業に参加して裨益するように、植林と共に太陽光発電や農産物の加工促進等を模索するといった、地道な活動を推進しています。

現地には行けない方に

MJETは、植林活動に参加したいが、現地には行けない方々のために、「記念募金 恩師の森」を募集しています。「記念募金 恩師の森」に応募された方々に代わり、MJETが、植林し、植えられた木々には、「樹種名」「募金者の氏名」「パートナーの村人の名前」「植林日」を記載した名札をつけ、6ヶ月毎に、2年間、写真を添付した「成長の記録」がミャンマーよりE-mailで届けられます。



バガンの遺跡風景



名札



2011年8月の植林直後



2014年8月現在(0.5~1.2m)

「恩師の森」植林募金は一口100本100,000円よりお申し込みを受付けています。
 この100,000円は、植林後の村人による水遣りを含む、次のような費用に使用されます。

整地、穴掘り、苗木の購入、名札製作、送水管の維持管理、水遣り労賃、植林後の村人による画像記録、苗木の修復、フェンスの作成、等

お問い合わせ

MJET 事務局

〒160-0012

東京都新宿区南元町13-3、ライオンズマンション信濃町504 MJET事務局

Tel:03-3353-6377 Fax:03-3353-6377

E-mail:info@mjet-tokyo.com URL:http://www.mjet-tokyo.com

記念に
植林証明書が
 届きます。

